

修成建設専門学校 修友会 会報誌

修成固成

2023

SYUSEI TECHNICAL COLLEGE
NEWS LETTER



卒業生と修成をつなぐ
ニュースレター



修友会

修友会 会報誌「修理固成」について

会報誌のタイトル「修理固成」は、修成の校名の由来となっている、古事記・国生み神話の「修理固成」から名付けました。「国をきちんと形づくり、治める」という意味に、「国土建設に奉仕する精神」を込めた「修成」の校名を100年以上受け継いできた修成学園。その原点をタイトルに冠し、卒業生の皆さまにも、建設業界への原点となった母校への思いを馳せていただければと考えております。

目次

修友会会長・修成学園理事長・学校長ごあいさつ	P01
修友会支部長・分会長・本部役員紹介	P03
各種イベント報告	P04
卒業生の今	P05
修友会からのお知らせ	P07
修成の今	P08
修成建設専門学校サポーターズ募金	P11
学校事務局からのお知らせ	P12
修成教育研究所	P13
一級建築士を受験する方のサポートについて	P14

修友会会長・



修友会 会長 相賀 勝

皆さまの記憶に残る校友会として
日々研鑽を重ねてまいります。

新型コロナウイルスの感染状況は一進一退を繰り返す日々が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。2022年は、ゴルフコンペ・樟の会見学会・ボウリング大会を開催することができました。中でも樟の会見学会は、奈良県五條市の体育館および市庁舎、同県吉野町の製材所見学を実施し、好評を博しました。しばらくの間中止となっておりましたイベントが実施でき、当会においても少しずつ日常を取り戻している安堵感がこみあげております。イベント以外にも、学内講座の「施工管理技術検定第二次試験対策講習会」において、受講申込をされた卒業生の費用を当会が支援いたしました。当講座は新たに開講され、添削指導は学内の担当講師がマンツーマンで行う、大変手厚い内容となっております。受講者の評価も高く、今後も引き続き支援を考えております。そして、2023年度は、「修友会フェスティバル」も実施いたします。4年ぶりの開催となり、ぜひ皆さまに多数ご参加いただき、懐かしいひと時を過ごしていただきたく存じます。また、現在進行中の取り組みとして、修友会内で勉強会を行っており、卒業生や在校生、教職員方に修友会をより認知してもらえるよう役員同士、様々な意見交換を行っております。引き続き当会へのご理解・ご協力を賜りましたら幸甚の至りでございます。最後になりましたが、皆さまのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

修成学園理事長・学校長 ごあいさつ



修成学園 理事長 山下 裕貴

いま「できること」を
しっかり行っています。

修友会活動として会報誌の発行にご尽力頂き、深く感謝申し上げます。この1年を振り返ってみれば、これまで自制していた事が少しずつ紐解くように活動できてきたと感じています。その1つとして学外との連携を積極的に行うことができました。具体的に地元、西淀川区と「大野川緑陰道路みらいへつなげるみちプロジェクト」と称した連携協定を締結しました。プロジェクトの内容は、修成の学生たちが、地域の憩いの場である大野川緑陰道路の一区画を計画から施工していきます。これから数年かけて完成していくプロジェクトであり、西淀川区が寄付を募り進めていますが、今回修友会でもご支援いただきましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。また、それ以外にも学学連携として介護福祉を学ぶ専門学校生と修成の学生たちが老人福祉施設の一室について、改修提案を行ったり、調理製菓の専門学校生と2mを超えるお菓子の家をつくるための土台となる軸組を考えました。専門学校同士の連携事業は珍しく、全く学ぶ分野の違う学生同士の関わりは、ある意味、多職種連携みたいなものです。この活動に参加してくれた学生たちを見ると、いつもの学びとは違う刺激が一回りも二回りも大きく成長してくれたと感じます。こういった学外との連携は、実践的な学びにつながり、学生たちの能力を引き上げる良いきっかけになります。まだまだ予断の許さないこのご時世ですが、いま「できること」を見極めながら1つずつ歩んでいきます。卒業生の皆さまにおかれましても引き続きご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



修成建設専門学校 学校長 堤下 隆司

「職業教育機関」としての
地位の確立に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症は、収束する兆しもなく高止まりの状況ですが、修友会会員の皆さまは、ご健勝のことと拝察いたします。本校は、今年4月からほぼ平常で運営しており、前期には昨年度から実施している「Sゼミ」を実施し、将来身近になる「SDGs」についての知識を深めました。また、11月には「ものづくりって、やっぱり楽しい」をキャッチフレーズに3年ぶりに地域の子供たちを交え「修成祭」を実施しました。近年、建築関係学科に入学する学生の中には、入学当初から建築士資格の確実な取得を希望している学生たちが在籍しており、専科への進学が増加傾向にあります。特に専科1級建築士科においては、大学の4回生より早く一級建築士に合格することができます。また、工科高校で建築を学び、本校へ進学して来る学生の中には本科在籍中に二級建築士を取得し、飛び級で進級する学生もいます。これからも資格取得への道程は、大学と遜色がないよう、職業教育機関としての地位の確立に努めます。卒業生の皆さまにおかれましては、一層のご活躍を祈念申し上げますとともに、母校へのご理解とご協力をお願いいたします。



修友会 支部長・分会長・本部役員紹介



各種イベント報告

支部長・分会長

支部名	支部長	卒業年・学科
北海道	野々瀬 雅昭	昭和39年建築科[昼]
新潟	五十嵐 哲夫	昭和37年二級建築科[夜]
富山	今村 壽夫	昭和43年土木科[昼]
福井	葛野 正栄	昭和47年土木科[昼]
三重		休会中
愛知	山本 修	昭和50年建築科[昼]
岐阜	樋口 繁	昭和43年建築設備科[昼]
大阪	津々木 篤美	昭和43年建築科[夜]
兵庫	金谷 幹夫	昭和47年土木科[昼]
京都	前田 和也	昭和55年建築工学科[夜]
滋賀	田中 稔	昭和52年土木工学科[昼]
奈良	加藤 達男	平成4年建築工学科[昼]
和歌山	西原 一郎	昭和51年建築科[昼]
鳥取	西山 満	昭和42年土木科[昼]
島根	石原 幸雄	昭和47年建築科[昼]
岡山	母里 雅浩	昭和48年建築科[昼]

支部名	支部長	卒業年・学科
広島	清水池 美穂	平成12年専科2級建築士科[昼]
山口	橋本 光郎	昭和36年土木科[昼]
愛媛	岡田 隆満	昭和46年建築科[昼]
高知	西岡 純一	昭和39年建築科[昼]
徳島	岩切 一雄	昭和51年土木科[昼]
福岡	松浦 昭之	昭和39年建築科[昼]
沖縄	仲宗根 昭	昭和50年建築科[昼]

分会名	分会長	卒業年・学科
北大阪	佐藤 信勝	昭和49年土木科[夜]
伊丹	関森 五男	昭和36年二級建築科[夜]
阪神	田村 久幸	昭和57年土木工学科[夜]
但馬	西谷 瑞雄	昭和50年建築科[昼]
伊都	小川 宮太郎	昭和40年建築科[昼]
丹後	池田 茂	昭和44年建築科[昼]

※2022年12月現在

新支部長紹介



福井支部長
葛野 正栄

昭和47年土木科を卒業し、長年、建設業に携わってまいりました。今回、前支部長の引継ぎとして福井支部長に就任いたしました。地元においての同窓生との繋がりを大切にしていき、母校に微力ながら貢献できればと思っています。

平成4年建築工学科を卒業し、数多くの現場において施工管理を経験してきました。ご縁があり、修友会の本部役員兼奈良支部長に就任することとなりました。修友会の存在を広く知っていただくため、微力ながらお役に立てるよう尽力してまいります。



奈良支部長
加藤 達男

本部役員



相談役
平田 浩
昭和42年
建築科[昼]



会長／
学生支援委員会
主幹
相賀 勝
昭和41年
土木科[夜]



副会長
眞鍋 晋次郎
平成3年
建築工学科[夜]



副会長／
記念事業委員会
主幹
夏見 諭
平成5年
建築工学科[昼]



副会長
樋下 昌俊
平成15年
専科2級建築士科[昼]



会計
亀井 哲男
平成元年
建築工学科[夜]



監査
井上 秀幸
昭和38年
土木科[昼]



監査
清水池 美穂
平成12年
専科2級建築士科[昼]



支部委員会
主幹
関森 五男
昭和36年
二級建築科[夜]



企画運営委員会
主幹
田邊 健一
平成5年
建築工学科[夜]



総務委員会
主幹
田村 久幸
昭和57年
土木工学科[夜]



女性部委員会
主幹
石原 真弓
平成16年
建築CGデザイン学科[昼]



樟の会 主幹
前田 和也
昭和55年
建築工学科[夜]



皐月の会 主幹
中谷 隆志
平成5年
建築工学科[昼]

※2022年12月現在
※相談役・会長・副会長・会計・監査・各委員会主幹を掲載しています。
※任期:2024年3月31日迄

第39回ゴルフコンペ

開催日	2022年8月24日(水)
会場	花屋敷ゴルフ倶楽部ひろのコース
参加人数	54名
優勝者	坂口 孝次様

3年ぶりの開催となりました。協賛品も数多くいただき、表彰式では大変盛り上がりしました。今回の優勝者は坂口孝次様でした。



樟の会見学会

開催日	2022年10月25日(火)
見学場所	五條市上野公園総合体育館(奈良県) 五條市役所(奈良県) 吉野中央木材株式会社(奈良県)
参加人数	20名

今回は4年ぶりの開催となりました。奈良県五條市にある上野公園総合体育館・五條市役所の見学および奈良県吉野町にある吉野中央木材株式会社様を見学しました。どの見学先でも参加者の皆さまは興味深く見学されておられました。



ボウリング大会

開催日	2022年11月6日(日)
会場	ラウンドワン梅田
参加人数	28名(子供4名含む)
優勝者	新山 隼人様

ゴルフコンペと同じく3年ぶりの開催となりましたが、当日はご友人・ご家族も含めてたくさんご参加いただくことができました。今回の優勝者は新山隼人様でした。



卒 業 生 の 今

卒業まもない若手から経験豊富なベテランまで、幅広く建設業界で活躍する修成の卒業生。
今回は4名の卒業生が在籍する株式会社福本設計様を訪問し、現在のお仕事や今後の目標をお聞きました。



原田 和江さん

1991年、建築工学科(第2本科)卒業後、一貫して構造設計の道を歩んでいる。一級建築士、構造設計一級建築士。

建物の骨組みができる過程に魅せられ、 学生時代から構造設計ひと筋。

私は建物のデザインより建物ができるプロセスの方におもしろさを感じ、構造設計者としてキャリアを積み重ねてきました。何もないところから基礎をつくり、鉄筋を組んで骨組みができる…工期の半分以上を占める躯体工事に携わることにやりがいを感じており、現場に行くのが好きな点でも構造設計に向いていると考えています。構造設計の魅力を知ったのは学生時代。第2本科で構造設計者として現役で活躍している先生が実務に即した授業をしてくださり、2年次には昼間にゼネコンの構造設計部で仕事をしながら学びました。当時の経験が構造設計者としての原点になっています。

オフの時間は仕事以外へ視野を広げ、 人間的に成長していきたい。

今の目標は、建築という枠にとらわれず知識を吸収して人間力を高めていくこと。料理が好きで休日は教室に通うこともありますが、違う得意分野を持った人との交流は刺激がたくさんあって楽しいです。こうしたリフレッシュの時間に視野を広げることが、総合的に仕事の役に立つのではないしょうか。また、構造設計にはたくさんの魅力があります。そんな魅力を若い方々にも知って感じてもらいたいです。

建築を超えた学びや人とのつながりが この仕事のおもしろさであり奥深さ。

修成卒業から約20年が経ち、現在は建物の構想段階から基本設計、実施設計、工事監理を通して、建物完成までの一連の業務を総括しています。これまで、教育施設や福祉施設、生産施設、スポーツ施設など多岐にわたる用途の設計に携わってきました。修成の先輩である構造設計者の原田さんには、スペシャリストとして一緒にプロジェクトに携わっていただいています。どんなプロジェクトでも建築設計のデザインや技術の枠を超えた学びがあり、関係者とも深いつながりができるのがこの仕事の面白さだと感じます。

建築の新たなあり方を模索する地域活動や 個性を伸ばせる職場づくりを。

最近は通常の設計業務の傍ら、奈良県建築士会が主催する「場を生むデザイン賞」の運営を通じて建築の新たなあり方を模索し、情報発信にも挑戦しています。今後は自ら建築設計を行いつつ、こうした地域活動にも力を入れていきたいですね。また、私には管理職の役割もあります。職場のメンバーがいかに仕事を楽しめるか、個々の能力をどう伸ばしていくかということにも積極的に取り組んでいきたいです。

巽 浩典さん

2003年、総合建築学科卒業。京都事務所所長兼設計室長として建物の構想から設計、工事監理までを総括。一級建築士。



株式会社 福本設計

1962年創業、奈良を起点とする建築設計事務所。時代のニーズに柔軟に対応しながら「時の文化を担うまちづくり」「まちづくりの心と技術」を古都奈良から発信。近年はBIMの運用やSDGsの理念に基づき、社会に必要とされる建築を追求している。



本田 奈緒さん

2022年、専科 2級建築士科卒業。在学中に二級建築士資格を取得し、現在は一級建築士合格に向けて勉強に励んでいる。

教わったことはファイルにまとめ、 積み重ねて次の機会に活かせるように。

現在、主に中学校の法適合改修やバリアフリー改修の業務に携わっています。設計図やプランのイメージパースの作成のほか、仕上げのタイルやクロスを選んだりもしました。自分で線を起こした図面が実際に形になる点が学生時代の課題とは違い、大きな責任のある仕事だと実感しています。一度教わったことは自分でまとめている「Skillファイル」に書き込んでいつでも見返せるようにしており、積み重ねを大切にしながら成長できるようにと考えています。社内にいる修成の先輩とも、機会があればぜひ一緒に仕事をしてみたいです。

多様な建築物の設計をめざし、 まずは一級建築士試験合格が目標。

今のいちばんの目標は一級建築士試験に合格すること。修成の専科で二級建築士を取得して基礎が身についていることが大いに役立っていると感じます。また、学生時代からメリハリをつけて勉強することを大切にしており、リラックスする時間も確保しながら短い時間でも集中して取り組むことを心がけています。一級建築士となれば仕事の幅も広がるので、今後はチャンスがあれば商業ビルや学校の新築などにも携わってみたいと考えています。

自治体の建物の新築に携わり、 多くの人の役に立てるやりがいを実感。

現在は京都府精華町の防災保健センターの新築に携わっています。普段は町民の方の健康診断や乳幼児検診などに使われ、災害時には避難所としても役立つ建物です。先輩のお手伝いとしての業務が中心ですが、たくさんの人が訪れる場所に関われることにやりがいを感じています。就職して実務を経験し、内装を考える難しさや、想像以上の書類の多さに驚くこともありましたが、修成ではパソコンに触れる機会が多かったのも、ソフトは違っても比較的スムーズに慣れることができました。

修成の先輩が近くにいる良い緊張感の中、 技術やノウハウを吸収していきたい。

当社では集合住宅や公共施設などさまざまな建物に携わるチャンスがあります。中にはスケボーの練習場といった一般的な設計とは異なるものもあるので、僕も幅広い設計に対応できる知識をどんどん身につけていきたいですね。次に携わる予定の案件は、修成の先輩である巽さんが担当のプロジェクト。身近に学校の先輩がいらっしゃるのは良い緊張感があります。少しでも近づけるよう、いろんなことを吸収したいです。

中司 雄介さん

2022年、建築CGデザイン学科卒業。学生時代は卒業制作で受賞実績も。幅広い知識と高い技術の習得をめざし奮闘中。



梅乃宿酒造本社・酒蔵



明日香庭球場



なごみこども園



修友会からのお知らせ

寄付・支援の取り組み

修成学園寄付金への寄付

令和4年6月29日に修成学園寄付金へ300万円を寄付いたしました。

「西淀川区に～よん基金」への寄付

令和4年12月20日に西淀川区へ30万円を寄付いたしました。寄付金は西淀川区大野川緑陰道路の整備等へ活用されます。



学内講習会への支援

施工管理技術検定第二次試験対策講習会の卒業生の受講費用を支援いたしました。

2023年度 イベントのご案内

修友会フェスティバル

※各イベントの内容は予定です。
諸般の事情により、内容の変更もしくは中止となる場合があります。



開催日 2023年5月28日(日)

時間 総会 13時30分～ フェスティバル 14時30分～(受付は13時開始)

会場 大阪新阪急ホテル

内容 詳細は下記二次元コードよりご確認ください(4月上旬公開予定)

その他各種イベント

- ・第40回ゴルフコンペ 8月29日(火)
- ・樟の会見学会 9月19日(火)
- ・ボウリング大会 11月19日(日)

修友会フェスティバルを含む
各種イベント申込はこちら



修友会WEBサイト・SNSのご案内

WEBサイトとFacebookにて会の活動報告や各種イベントのご案内・参加申込受付をしております。ぜひご覧ください。



WEBサイト

<https://www.syusei.ac.jp/syuyukai/>



Facebook

<https://www.facebook.com/syuyukai1940/>

TEL:06-6477-5857 FAX:06-6477-5887

修成の



修成の「今」を
さまざまな角度から
ご紹介します。

修成の「今」を数字で知る

在籍者数

852人
(2022年5月1日付)

684人

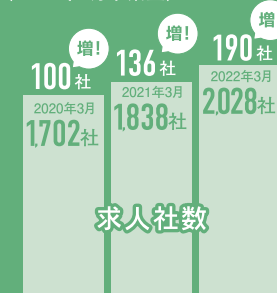
168人

設置学科数 10 学科

- ・建築学科(昼・夜)
- ・建築CGデザイン学科
- ・空間デザイン学科
- ・住環境リノベーション学科
- ・土木工学科
- ・建設エンジニア学科
- ・ガーデンデザイン学科
- ・専科 2級建築士科
- ・専科 1級建築士科

進路決定率 98 %

(2022年3月卒業生)



2022年度

一級建築士試験

専科 1級建築士科

1名合格

※学科4名合格

二級建築士学科試験

専科合格率 70.0 %
(全国合格率42.8%)

二級建築士製図試験

専科合格率 88.0 %
(全国合格率52.5%)
(専科規定出席者の合格率)

■ 入学式

2022年4月5日

2022年度の入学式は、大阪・梅田ウェスティンホテル大阪で行われました。480名の新入生たちが夢への一歩を踏み出しました。



■ Sゼミ

2022年6月17日

世界の様々な課題に目を向け、自分になにができるのか、なにをすべきなのかを考え、学ぶSゼミ。SDGsについての理解を深めるため、各種の特別講演会の聴講や廃棄物コンクリート大会、ペットボトルアート制作、ドローンで宅配シミュレーション、植物とのふれあいなどのプログラムを実施。



■ 修成祭

2022年11月3日

3年ぶりに修成祭が復活!ものづくりの楽しさに改めて向き合いました。学生のご家族や近隣の方々にも多数ご参加いただきました。



■ 卒業展

2023年2月

※オンラインでも開催

各学科ごとに期間を設けて、学内での展示と通年でのオンライン開催を実施。優秀作品は表彰式と制作者のプレゼンテーションも行われます。



※ 画像は2022年のものです。

■ 卒業式

2023年3月9日
予定

修成で学んだ日々を胸に、それぞれの未来へ向けて力強く羽ばたいていく卒業生たち。皆の明るい前途を祈ります。



※ 画像は2022年のものです。

■ 事務局改修プロジェクト

就職相談や各種証明書に関する手続きなど、いろいろな目的で学生たちが訪れる一階の事務局をリノベーション。このプロジェクトには、さまざまな学科から有志が集まり、設計・デザインからプレゼンテーション、さらには施工までを学生たちが中心になって手がけました。自然光が差し込み、インテリアにもこだわったスタイリッシュな空間へと生まれ変わった「新たな事務局」が、学生たちのこれからの日々を支えます。



事務局改修
プロジェクト
活動動画



こちらの
動画も
Check!

お菓子の家
プロジェクト
活動動画



■ 教員紹介

2023年1月現在



学校長
堤下 隆司



副校長 兼
建築学科 科長
見邨 佳朗



学生相談室 室長
谷川 博康



建築学科(夜)
科長
辰井 菜緒



建築学科
増田 和浩



建築学科
荒木 伸輔



建築学科
田中 おと吉



建築学科
西村 博之



建築学科
泉 洋輔



建築学科
稲原 泰裕



建築学科
角野 峰生



建築学科
岡崎 祐介



建築学科
青砥 聖逸



建築学科
吉田 秀栄



建築学科
福山 亮介



建築CGデザイン学科
科長
玉井 香里



建築CGデザイン学科
岡部 優季



空間デザイン学科
科長
鍵谷 啓太



空間デザイン学科
田中 嘉代



空間デザイン学科
阪本 剛史



空間デザイン学科
眞野 サトル



住環境リノベーション学科
副科長
山本 順也



住環境リノベーション学科
井上 嘉亮



専科 2級建築士科
科長
釜友 知與子



専科 2級建築士科
奥田 喜弘



専科 2級建築士科
中島 謙一郎



専科 2級建築士科
藤原 秀憲



土木工学科
建設エンジニア学科
科長
野瀬 孝男



土木工学科
建設エンジニア学科
広瀬 一樹



土木工学科
建設エンジニア学科
川西 幸男



ガーデンデザイン学科
中安 哲男

■ 設置学科

- ・ 建築学科 【2年制 昼間部/夜間部】
- ・ 建築CGデザイン学科* 【2年制 昼間部】
- ・ 空間デザイン学科 【2年制 昼間部】
- ・ 住環境リノベーション学科** 【2年制 昼間部】
- ・ 土木工学科 【2年制 昼間部】
- ・ 建設エンジニア学科 【2年制 昼間部】
- ・ ガーデンデザイン学科 【2年制 昼間部】
- ・ 専科 2級建築士科 【1年制 昼間部】
- ・ 専科 1級建築士科 【1年制 昼間部】

※ 2024年4月より 建築デジタルデザイン学科へ名称変更 ※ 2024年4月より 建築施工学科へ名称変更

■ 学校WEBサイト

<https://www.syusei.ac.jp/>

各種SNSでも情報発信中です!



修成建設専門学校サポーターズ募金

※「修成学園寄付金」から名称を変更しました。

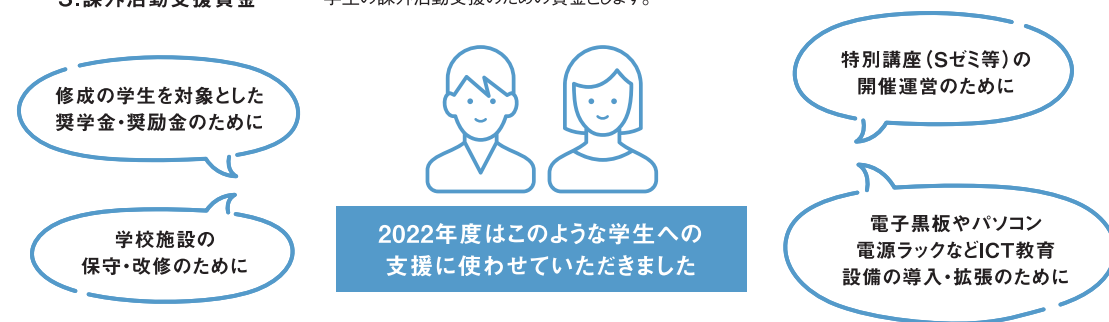
未来の建設業界を支える学生に温かいご支援を

皆さまからの温かいご支援は学生の学びを継続する大切な力となります。

学びたいと高い意欲を持つ学生たちが日夜勉学に勤しんでいます。しかし経済的に厳しく、学生生活に不安を抱え、安心して学びを継続できない学生も増えてきております。彼らがより勉学に専念できるよう支援することが、本学園のめざす人材育成に資するものと確信しております。本学園の教育理念をご理解いただき、サポーターズ募金を充実させるために、ご協力を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

●寄付の使用用途について

1. 学生奨励・奨学資金 修成建設専門学校の学生を対象とした奨励・奨学資金とします。
2. 施設整備資金 施設整備推進の資金とします。
3. 課外活動支援資金 学生の課外活動支援のための資金とします。



ご芳名録 (2022.2.1～2023.1.31)

皆さまのご協力に心よりお礼申し上げます。

感謝の意を込めまして、ここにご芳名を掲載させていただきます。お名前の公表を希望された方のみ掲載しております。また、団体名でお申込みの場合は、個人のお名前は掲載していません。ご支援をいただいた方で、お気付きの点等ございましたら、誠に恐縮ではございますが、募金担当までご連絡ください。

◆法人 (50音順)	株式会社 富島建設様	井上 嘉亮様	前田 和也様
株式会社 浅川組様	株式会社 平成建設様	鎌谷 竜文様	眞鍋 晋次郎様
株式会社 SDIイダセイイチアトリエ様	株式会社 レンゴー建設様	亀井 哲男様	箕井 伸様
株式会社 岡本工務店様		角村 和良様	山下 裕貴様
海洋技術建設 株式会社様	◆団体	仲宗根 昭様	山田 廣様
京都土木 株式会社様	修友会様	西山 恭博様	渡辺 次男様
株式会社 グリーンライフ様		野元 健二様	
株式会社 ジェイネット様	◆個人 (50音順)	福井 光樹様	
株式会社 拓工建設様	相賀 勝様	本地 亜衣子様	

お申込み・払込方法

- 法人、企業、各種団体、個人等どなた様でもお受けさせていただきます。(金額は特に定めておりません)

個人様扱いの場合	従来の払込以外に、インターネットも利用できるようになりました。 詳しくは本誌同封のパンフレットまたは本校WEBサイト「修成建設専門学校サポーターズ募金」ページをご覧ください。
法人様扱いの場合	まずは本校までお問い合わせください。(募金担当:06-6474-1644) ※「個人様扱い」とは違い、法人様の場合「寄付申込書」が必要になります。

お問い合わせ

学校法人 修成学園 修成建設専門学校 募金担当

〒555-0032 大阪市西淀川区大和田5-19-30 TEL:06-6474-1644 FAX:06-6474-1687

<https://www.syusei.ac.jp/funds/>



学校事務局からのお知らせ

資格試験予備校との提携について

本校は、日建学院・総合資格学院と提携しており、対象の資格対策講座に対して、受講料割引等の特典を受けることができます。詳しくは各予備校へ直接ご相談ください。

各種証明書の発行について

証明書の発行は、窓口または、インターネット申請でのみ受付いたします。電話、FAX、Eメール等での申請は受付ておりません。詳しくは、本校のWEBサイトメニューより「卒業生の方へ」をご覧ください。右記二次元コードからもご覧いただけます。

<https://www.syusei.ac.jp/graduate/graduate01/>



求人・求職について

多くの学生が修成から建設業界へ羽ばたいております。そんな中、就職活動を行う学生にとって、やはり修成の卒業生が活躍されている企業への就職も多く、就職先として卒業生が在籍している企業は大変魅力的なようです。是非、修友会等のイベントを通して、卒業生の活躍や近況をお聞かせいただければ幸いです。

●求人のお問い合わせ

最先端の技術・知識を培う教育により、社会のニーズに応える即戦力を育成しています。

現在、多くの方が就業されている建設業界において、大きな課題の一つとして、建設技術者の人手不足がございます。その中で、将来を見据え、多くの企業が若い建設技術者の採用や教育に力を入れられております。本校にも多くの企業からのご求人をいただき、年々増えている状況でございます。本校では、企業が求める人材の育成をめざし、インターンシップ等にも力を入れながら、学生のスキルと意識向上に力を入れております。今後も是非、この道を志す若い後輩に多くのご求人・インターンシップの受け入れの機会をいただけますよう、お願い申し上げます。

※本校への求人はキャリアマップ(WEB)から登録いただけます。
会員登録していただき、必要項目を入力いただければ学生に貴社の最新情報が届きます。求人・インターンシップ登録及びキャリアマップの詳しいご案内については、本校HP(右記の二次元コードもしくはURL)からご確認ください。

<https://www.syusei.ac.jp/corporate/>



●生涯求職サポート

修成では、卒業生との絆を大切に、転職や再就職などを強力にバックアップします。

卒業後も転職の相談や求人情報の提供など、卒業生への進路支援を生涯にわたり行っています。

- 転職の相談や仕事上での悩み
- 既卒者向けの求人情報
- 独立や開業のアドバイス
- 専科2建築士科の進学や大学編入について
- キャリアマップの利用方法

本校では、企業からいただいた既卒求人の情報はキャリアマップから検索、閲覧ができます。是非、お気軽にご相談ください。

※キャリアマップのご利用には、ご登録が必要です。ご登録は右記の「キャリアマップ」WEBサイトからお願いいたします。
会員登録には本校の承認が必要です。承認されるまで、数日かかる場合がございます。
※承認後、修成の既卒者向けの求人情報を閲覧できます



修成では、キャリアマップ(WEB)を導入しており、ご利用には、ご登録が必要となります。
企業は求人情報の登録はもとより、貴社で活躍している卒業生の様子など、さまざまな貴社の魅力を発信していただき、学生は自宅のパソコンやスマートフォンで閲覧できます。またキャリアマップを通して、説明会への参加予約や選考エントリーを行うこともできます。卒業生の方も、企業が掲載している、既卒者求人の検索、閲覧ができ、企業の情報を得ることができます。

<https://secure.careermap.jp/>



修成教育研究所

修成教育研究所について

これからの職業教育を創り続けていくことを目的とし、2022年度より設立されました。とくに資格取得サポートとリカレント教育の普及は、現在の社会情勢を考慮すると喫緊の課題であると捉え、本研究所で取り組んでいきます。

所長メッセージ



修成教育研究所 所長 見邨 佳朗

本校はこれまで多くの「有資格者としての建設技術者」を、輩出してまいりましたが、建設業界においてますます重要視される「資格」、それはどれをとっても難関を潜り抜けていかなければ取得にたどり着くことはできません。そこで、これまで私たちが蓄積してきた資格取得におけるノウハウを体系化し、在校生はもとより、社会ニーズとしてあるリカレント教育やリスキリングに応える組織として、2022年度に「修成教育研究所」を発足させました。母校が皆さまや皆さまを取り巻く方々への資格取得支援として、二級建築士学科及び製図、さらには建築・土木施工管理技術検定第二次検定、それらの合格を目指した試験対策講習会を実施しています。従来型の対面形式に加え、仕事との両立をより考慮した、オンデマンド形式を併用することで、自らのペースで資格取得に向けたスケジュールを組み立てることも可能としています。

ぜひ再び一緒になって、目の前のハードル突破に挑戦していきましょう。

主な資格講座のご紹介

二級建築士 試験対策講習会

働きながら、学びながら、資格取得を目指すカリキュラムを提供します。対策講座は〔学科試験対策〕〔製図試験対策〕の2つを用意しており、どちらか1つを選択もしくはその両方を受講することができます。

ここが ポイント!

学科試験対策 (WEB講義)

- 通学不要!
- 何度でも視聴・受験可能!
- 「やる気」を持続できるポイント講義!
- プレテスト・模試で本番テスト対策もばっちり!

製図試験対策

- 学科試験終了後から手厚く開始!
- 1人ひとりのスキルに合わせた個別添削指導!
- 通学・オンラインによる講習形式を選択できる!



▲お申込み・
詳細は
こちらから

施工管理技術検定第二次検定 試験対策講習会

ここが ポイント!

- 建築・土木に対応!
- WEB講義は何度でも視聴可能!

第二次検定は論述試験が課され、2021年度の試験制度改正以降より難しい試験となりました。建設の総合専門学校である修成が、施工管理技士を目指す卒業生のやる気をしっかりサポートします。

修成教育研究所

<https://www.syusei.ac.jp/licence/>



一級建築士を受験する方のサポートについて

＼ 修成建設専門学校は卒業生の一級建築士取得を応援します! /

一級建築士取得応援サポート

修成建設専門学校は、西日本No.1の建設教育機関を目指して日夜卒業生を応援する企画を行っています。一級建築士資格は数ある国家資格の中でも、特に難関資格と言われているなか、建築設計に携わる者にとっては必須資格となっている資格でもあります。本校は、建築の世界で頑張っている卒業生に資格取得のためのサポートを提供します!

● 取得応援サポートとは・・・

☑ 証明書の無料発行

☑ 資格合格報奨金の給付

● 受験申請・資格登録用証明書の無料発行

● 合格者には20,000円の報奨金を給付

※資格合格報奨金の給付は、一級建築士受験にあたり本校の卒業生として受験していることが条件です。



手続きは全てWEBサイトから無料で申請!

修成建設専門学校WEBサイト「一級建築士を受験する皆様へ」▶



※詳細は本校WEBサイト・会報誌同封のチラシをご確認ください。

ぜひこの機会をご活用ください!





学校案内が必要な方は本校 WEB サイトか下記フリーダイヤルへお問い合わせください。

 **0120-446-456** [学校案内書 郵送無料]